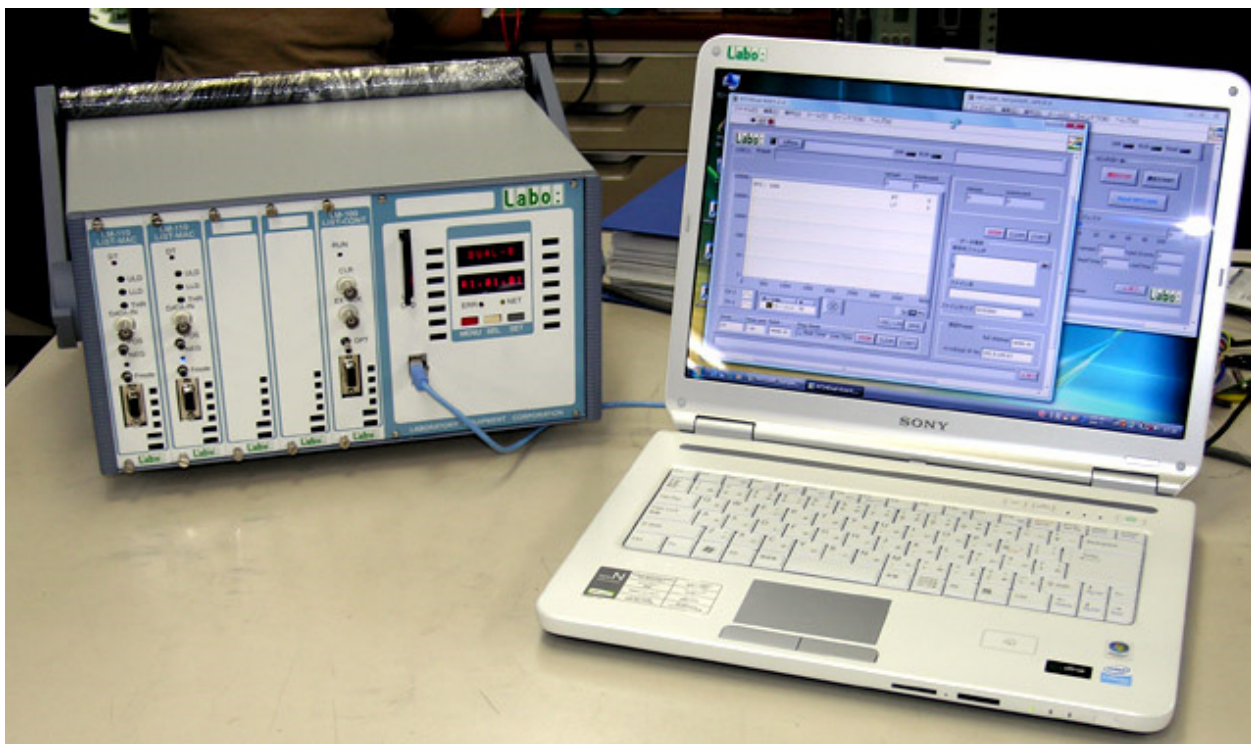


汎用測定器 NT-100シリーズ



NT-2400シリーズの持つ総合的な測定システムの汎用性と、独創性のあるモジュールを利用したユニークな測定器の両方を一つにまとめた、新しいシリーズの測定器です。

NIM モジュールの様に、簡単に測定モジュールを交換して、いろいろな組み合わせのモジュールでシステム構成ができます。構成したモジュールで、専用のファームウェアを選択して利用できます。

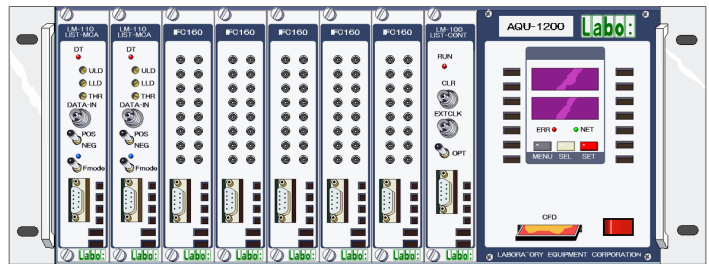


ハードウェアモジュールの組み合わせにより、実験室から、大きな加速器回りの実験まで、様々な測定システムを構築できます。本体には、測定器として動作するソフトウェアが豊富に用意されています。新しいモジュールを追加して、新しい測定器としても機能UPすることもできます。当社 NT-2400 シリーズ同様に、たくさんの測定モジュールを準備中です。



本体の仕様

CPU	Pentium 系
通信	ネットワーク
実データ収集速度	300K バイト/秒
内部キャッシュ	16M バイト
モジュール数	5 または 8
電源	AC100V



ラックマウント型

実データ収集速度とは、ハードウェアの性能ではなく、実際の測定における取込み速度の実測値です。PHA などのデータ収集速度は 1Mcps を超える速度で記録してスペクトルを生成します。

モジュール一覧

2008 年 10 月 現在

モジュール名		
マルチパラメータ装置	完成	最大 10ns の時間分解能で、イベントのエネルギーと発生時間をリストモードで測定します。 最大連続変換速度 1Mcps (測定用途で選択可能です)
多 CH ピコアンメータ	開発中	国内・海外の重粒子加速器のがん治療で使われている当社の I/F コンバータをスケラまで一体化した装置
多 CH VF コンバータ	開発中	多 CH の電圧を V/F コンバータで積分して計数するモジュールです。加速器などの不安定な電圧などの読み込みに最適です。
多 CH DAC	開発中	NT-2400 で実績のあるマグネット系や Q レンズなどの制御、またこれらに同期したシステムを構築します。
多 CH タイマースケラ	予定	
モータコントローラ	予定	

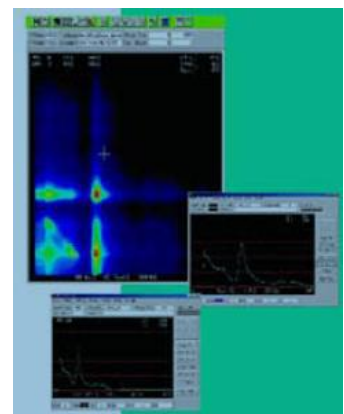
最大連続変換速度とは、AD 変換速度ではなく、エネルギー値まで変換して記録する実測計数速度です。

ソフトウェア

NT-2400 シリーズ同様に、標準的なソフトウェアをサポートします。
特注製品の場合は、新規測定器本体ファームウェアから、利用者の測定ソフトウェアまでサポートします。
開発 TOOL の公開

特注システム

NT-2400 同様に、ご研究にマッチした特別注文の開発も行っています。



現在、様々なモジュールを開発中です。 2008 年 10 月

Labo:

株式会社 ラボラトリ・イクイップメント・コーポレーション

〒300-0034 茨城県土浦市港町 1-7-3 TEL 029-821-6051 FAX 029-821-6054

<http://www.labo-eq.co.jp>